

運輸安全マネジメントの取り組み

高取ロジスティクス株式会社は、経営トップをはじめ全社員が輸送の安全の重要性を深く認識し、安全を最優先とした取り組みを行ってまいりました。
運輸安全マネジメントシステムの導入を機会に、第51期(平成21年10月～)の「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全社員が一丸となって取り組んで参ります。

1. 輸送の安全に対する基本的な方針

- (1) 全社員に対して、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、その実現のために経営トップが主導的な役割を果たし、全社員が一丸となって取り組み絶えず安全性の向上を図る。
- (2) 輸送の安全に関する取り組み状況等の情報について、積極的に公表する。
- (3) 安全に対する基本的な方針及びそれに基づく目標・計画を全社員に周知徹底する。
- (4) 公共の道路を使用して仕事をしているという認識を常に持ち、運転に関する知識・技能の研鑽に努め、人身事故の防止を図る。
- (5) プロドライバーとしての自覚を高め、悪質違反を絶対にさせない。
(酒酔い運転、酒気帯び運転、過労運転、薬物等使用運転、無免許・無資格運転、過積載運行、最高速度違反、救護義務違反)

2. 輸送の安全に関する目標

- (1) 交通事故の減少目標
人身事故 …… ゼロ件
物損事故 …… ゼロ件 (前年0件)
- (2) 輸送の安全に対する投資
ドライブレコーダーの導入 5台
適正診断の再受講

3. 事故に関する統計(自動車事故報告規則第2条に既定する事故)

平成20年度 …… ゼロ件

実施結果の評価

2. 輸送の安全に関する目標と達成状況

- (1) 交通事故の減少目標結果
人身事故 …… ゼロ件
物損事故 …… ゼロ件
- (2) 輸送の安全に対する投資
ドライブレコーダーの導入 なし
適正診断の再受講 5名受診

3. 事故に関する統計(自動車事故報告規則第2条に既定する事故)

平成21年度 …… ゼロ件

平成21年10月1日
高取ロジスティクス株式会社
代表取締役 高取良雄

平成22年10月1日
高取ロジスティクス株式会社
代表取締役 高取良雄